

報道関係各位

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部

ソフトウェア情報学部3年生必修科目（170名）の「キャリアデザインⅡ」で 2週連続で4名の先輩のキャリア講演会を行う授業の実施

岩手県立大学ソフトウェア情報学部では、従来より「キャリア教育科目」として3年生の必修科目「キャリアデザインⅡ」を開講しています。そのなかで多様な価値観の存在を認識、自身の自己概念を発達・形成させる目的で、多彩なキャリアをお持ちの卒業生の講義を実施してきました。今年は就職活動の早期化という状況変化も踏まえて、初めて既に就職活動を終えた4年生1名を交えた4名の先輩方が講義を行います。

記

1 日時

令和7年5月7日（水）、5月14日（水）
それぞれ13:00～14:30

2 会場

岩手県立大学講堂
岩手県滝沢市巣子152-52

3 対象者

岩手県立大学ソフトウェア情報学部3年生全員（170名）



※過去に実施した様子

4 内容

5月7日（水）

- ・サイボウズ株式会社 田澤宏尚さん
- ・北上信用金庫 加藤秀太さん

5月14日（水）

- ・某外資系IT企業日本法人 鈴木稔浩さん
- ・ソフトウェア情報学部4年 福田睦晃さん

5 備考

別紙シラバスもご参考ください

【問合せ先】岩手県立大学ソフトウェア情報学部 成田 TEL：019-694-2622

2 週連続で 4 名の先輩のキャリア講演会を行う授業の実施

※誠にお手数ではございますが、取材ご希望日の前日 12:00 までに下記 F A X 番号またはメールにて取材予定につきご返信いただけましたら幸いです。当日飛び込みの取材を拒むものではありません。

FAX : 019-694-2501

Mail : narita_m@iwate-pu.ac.jp

取材予定日	<input type="checkbox"/> 5月7日(水) <input type="checkbox"/> 5月14日(水)
貴社名	
貴紙・誌・番組名	
所属名	
ご芳名	他 _____ 名
ENG or スチール	ENG (台) ・ スチール (台)
TEL	
メールアドレス	
FAX	
取材に関する ご要望等	

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3年	1.0	必修科目
担当教員			
成田匡輝、羽倉淳、高瀬和実			
ソフトウェア情報学科，教育・学生支援本部	／研究・地域連携本部		
添付ファイル			

正課学生以外の受講 (■：受講可) (□：受講不可)	正課学生以外の受講 □他学部・他学科 □4大・短大間 □いわてコンソ □科目等履修等
----------------------------------	--

教育課程	研究ソフトウェア情報学部 専門科目 キャリア学習科目
授業形態	講義・演習
資格対応	
授業のねらい・概要	リアリティを持ってキャリアを構想し、価値創造を通じて社会に貢献し、一生を通じて学び続けていく意識と能力を高めることを目的とする。自身のキャリアについて、必要な教養に基づいた自己分析と自己ブランディングを通じ、キャリアデザインに際しての説得的な主張の作成ができるようにする。キャリア講演会を通じて多様な価値観の存在を認識し、自己概念を発達・形成させる。問題解決技法を援用して、自身のキャリア上の意思決定を行うことができるようにする。
キーワード《5つまで》	自己分析，自己ブランディング，キャリアデザイン，学びの支援
学修目標	① 必要な教養に基づいた自己分析と自己ブランディングができるようになる。 ② キャリアデザインに際して、論理的な分析と説得的な主張ができるようになる。 ③ 他者の価値観を参考にして、自分自身の価値観について考えることができるようになる。
授業の位置付け	DP4：様々な学びや体験の中から、自分の能力・適性を把握し、自主的・計画的・継続的に学習・研究を進めることができる。(自己研鑽力，幅広い教養) DP5：論理的な文章を書き、自らの見解を分かりやすく伝達し、他者の意見を踏まえて議論することができる。(コミュニケーション能力)
授業の計画	第01回：ガイダンス，キャリアデザインの実現 第02回：キャリアデザイン演習(1)作成と解説 第03・04回(連続実施)：キャリア講演会 第05回：キャリア・シミュレーション 第06回：自己分析基礎(1) 第07回：自己分析基礎(2) 第08回：自己ブランディング基礎(1) 第09回：自己ブランディング基礎(2) 第10回：キャリアデザインのための教養 第11回：キャリアデザイン演習(2) 第12回：キャリアデザイン演習(3) 第13回：キャリアデザイン演習(4) 第14回：キャリアデザイン演習(5) 第15回：まとめ
教科書【学生が必ず準備するもの】	演習ウェブサイトより，テキストおよび資料を随時ダウンロードすること。
参考書等	
授業の形式	ガイダンス時に説明する。
成績評価の方法	授業における姿勢・態度・振る舞いと成果物・レポートに基づいて評価を行う。 (目標1) 授業への参加姿勢・態度(50%)と関連成果物(50%)で6割以上の点数を取得すること (目標2) 授業への参加姿勢・態度(50%)と関連成果物(50%)で6割以上の点数を取得すること (目標3) キャリア講演会への出席状況(50%)とレポート(50%)で6割以上の点数を取得すること 以上の3目標を全てを満たしたうえで、80%以上の出席が単位取得の条件である。
授業前・授業後の学修	必要に応じて、調査やワークシートへの記入，レポートの作成などを行う。
履修にあたっての留意点	学籍番号により担当教員(クラス)が異なることに注意すること。 学籍番号の末尾が奇数の学生は成田クラス，偶数の学生は羽倉クラスを受講すること。
実務経験を生かした授業内容	キャリアアドバイザーの資格、キャリア支援の実務経験を活かした講義を行っています。
備考	